

試験 1

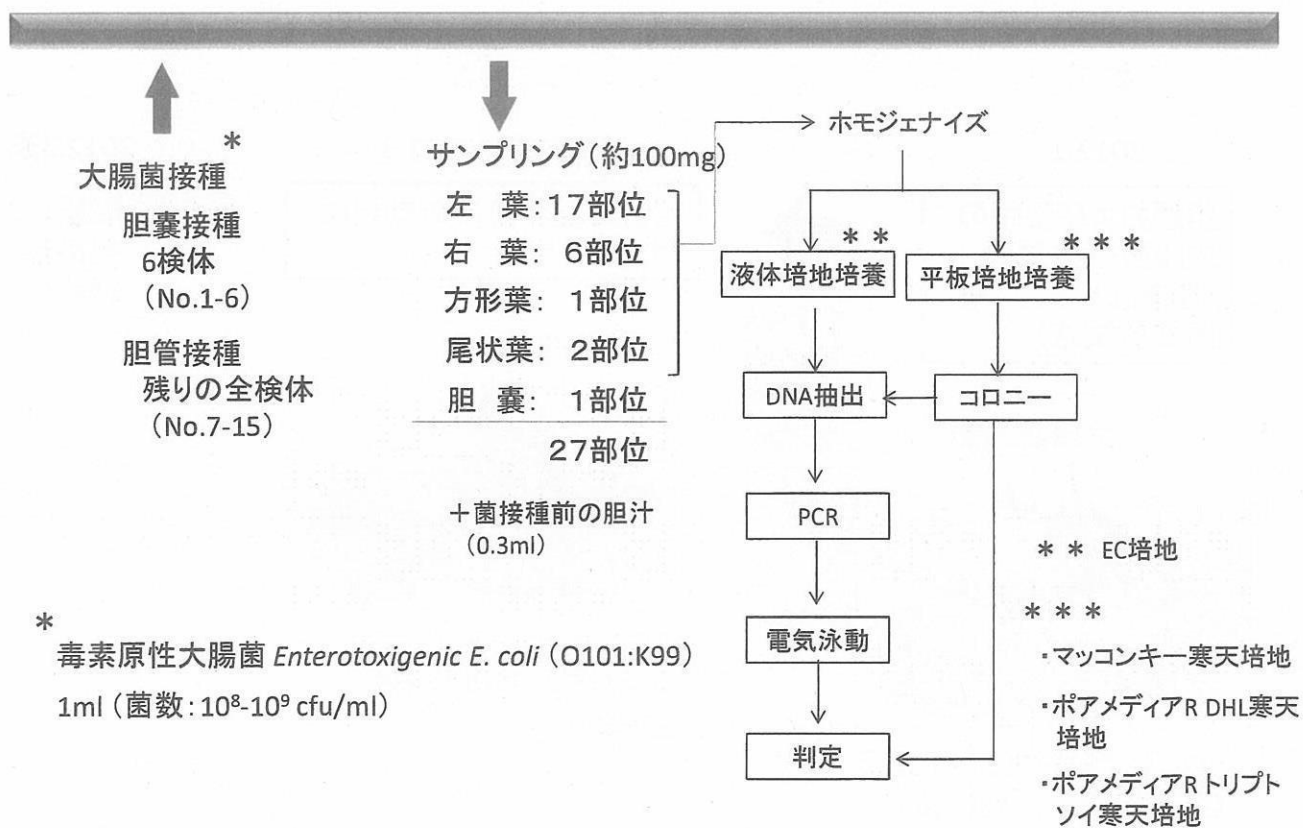
レバー搬入、菌接種、採材の実施日程

	1月 18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月
レバー搬入	○(No.1,2,3)	○(No.4,5,6)	○(No.7,8,9)					○(No.10,11,12) ○(No.13,14,15)					
菌接種	○(No.1,2,3)	○(No.4,5,6)	○(No.7,8,9)					○(No.13,14,15)	○(No.10,11,12)				
サンプリング					○(No.1,2,3) (5日目)	○(No.4,5,6) (5日目)					○(No.7,8,9)7日目 ○(No.13,14,15)3日目		○(No.10,11,12) (3日目)

試験 1

試験方法

← 3、5、7日間 →



今回用いたPCR法の概要

接種菌:

毒素原性大腸菌 *Enterotoxigenic E. coli* (O101:K99)

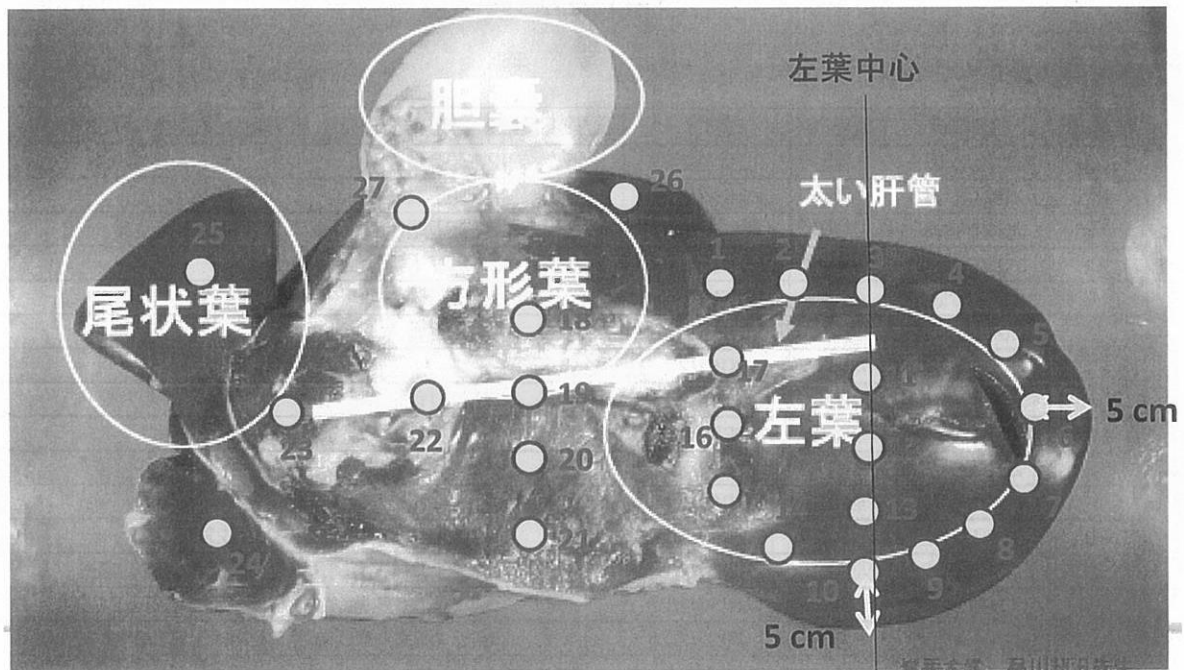
標的遺伝子・特異性:

ETECのプラスミドST1a遺伝子(ST1bと区別できる)

感度:

数10~100個程度の菌数で検出(今回は培養しているのでさらに少ない菌数で検出可能)

試験 1 サンプリング部位



試験 1

PCR検査結果

【菌接種後7日目】

胆管内接種を実施した3検体(採材数:81)からは検出されなかった。
ただし、接種部位の胆管(胆汁)1部位から検出された。

【菌接種後5日目】

胆嚢内接種を実施した6検体(採材数:162)中、1検体の尾状葉でのみ
検出された(1/162)。ただし、接種部位の胆嚢からは全検体で検出さ
れた。胆管(胆汁)からは検出されなかった。

【菌接種後3日目】

胆管内接種を実施した6検体(採材数:162)のすべての検体で検出さ
れた(77/162)。接種部位の胆管(胆汁)からはすべての検体で検出
された。

試験 1

全検体の結果一覧

検査結果一覧表

検体番号	接種日	接種部位	採材日	接種後日数	腸管毒素原性大腸菌陽性が出たサンプリング部位 ^ア
1	2012/1/18	胆嚢	2012/1/23	5	27(胆嚢)
2	2012/1/18	胆嚢	2012/1/23	5	27(胆嚢)
3	2012/1/18	胆嚢	2012/1/23	5	27(胆嚢)
4	2012/1/19	胆嚢	2012/1/24	5	25,27(尾状葉、胆嚢)
5	2012/1/19	胆嚢	2012/1/24	5	27(胆嚢)
6	2012/1/19	胆嚢	2012/1/24	5	27(胆嚢)
7	2012/1/21	胆管	2012/1/28	7	-
8	2012/1/21	胆管	2012/1/28	7	22(胆管)
9	2012/1/21	胆管	2012/1/28	7	-
10	2012/1/27	胆管	2012/1/30	3	2,3,4,8,13,19,22,25,26
11	2012/1/27	胆管	2012/1/30	3	4,5,8,20,21,26
12	2012/1/27	胆管	2012/1/30	3	3,7,12,15,16,17,19,20,21,23,24,25
13	2012/1/25	胆管	2012/1/28	3	2,9,10,11,13,15,16,17,18,19,21,22,24,25
14	2012/1/25	胆管	2012/1/28	3	1,2,3,4,5,6,8,11,12,14,15,16,19,20,22,24,26
15	2012/1/25	胆管	2012/1/28	3	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,15,16,17,19,20,22,24,25

^ア 培養液またはコロニーから抽出DNAのいずれかで、STを標的としたPCRが陽性であった部位